

伝統の山形県縦断駅伝 町出身の選手が2名出場！



4月27日から29日の3日間、第67回県縦断駅伝競走大会が開催され各選手の快走に沿道から大きな声援が送られました。新庄・最上チームの選手として、町内から2名の選手が出場しました。10区は今井達也さん、24区は矢口琥太郎さんがそれぞれ力走し、チームは総合8位となりました。



- ①区間1位で駆け抜けた矢口琥太郎さん（柳原）
- ②力強い走りをみせた今井達也さん（七日町）

金山中学生が力走！ 地区中駅伝大会

5月13日、令和5年度最上地区中学校駅伝大会が「真室川町総合運動公園」を会場に開催されました。女子チームが2年連続となる総合優勝を果たし、男子チームが2位入賞、矢口琥太郎さん（3年）が1区を9分32秒、樋渡暖来さん（2年）が4区を10分24秒、小野葉月さん（1年）が5区を11分56秒で駆け抜け、区間新記録を達成しました。

また、小向尊成さん、高橋灯里さんが区間1位、三上琉さん、神沼天希さんが区間2位、三上修矢さん、小沼れいさんが区間3位、星川倅華さん、栗田香撫さんが区間4位と男女ともにベストを尽くし、力強い走りを見せてくれました。

皆さんの今後益々のご活躍を期待しています！

- ①優勝した女子駅伝メンバー
- ②樋渡暖来さん（上台）
- ③小野葉月さん（山崎）

満開の田屋の一本桜をめざし お花見ウォーク



▲満開の一本桜の前で記念撮影

金山健康ふれあいスポーツクラブが主催して、健康づくりの一環として、「お花見ウォーク」が実施されました。町内から17名が参加し、旧中央公民館から田屋の一本桜を目指して歩きました。この日は晴天で、桜はちょうど8分咲きの見ごろとあり、参加者のみなさんは大満足で楽しみながら健康増進に取り組みました。



金山中学校体育祭

5月21日、金山中学校体育祭が開催されました。今年度の体育祭のテーマは「蘭風」。体育祭実行委員長の久野真桜さんは「蘭のように清々しく、金中らしい風を吹かせて欲しい」とテーマに込めた想いを述べ、安食秀一校長からは「勝敗の先にある大事なものを感じてほしい」とあいさつが述べられました。

生徒たちは100m競争やリレー、応援合戦など全13種目に本気で挑み、接戦の末、優勝を勝ち取ったのは「黄組」。生徒たちの熱い戦いに会場は感動に包まれました。



金山小学校運動会

5月20日、金山小学校の春季運動会が開催されました。児童たちは紅白に分かれ、100m競争や綱引きなど全19種目に全力で取り組みました。応援に駆けつけた保護者や地域の方々が見守る中、行われた応援合戦では、ダンスや、元気いっぱい応援が披露されました。

藤田貴敏校長は閉会式で「ハラハラ、ドキドキ楽しませてもらった。皆さんには今日体験した様々な感情を忘れないでほしい。」と講評を述べました。

運動会を通して一回り成長した小学生の皆さんの今後の活躍を期待しています！



まちの わだい



身近なわだい、お寄せください。
総務課 広報・DX推進係 ☎29-5601